

クイックスタートガイド

NP216J/NP215J/NP210J/
NP115J/NP110J

- この「クイックスタートガイド」では、プロジェクター（本機）の基本的な操作方法をコンピュータとの接続を例にして説明しています。詳しい説明は、NEC Projector CD-ROM内の「取扱説明書 [詳細版]」をご覧ください。
- 本機を使用する前に、「取扱説明書 [簡易版]」の冒頭に記載している“安全上の注意事項”を必ずお読みください。

(※ NP216J/NP215J/NP210J/NP115J/NP110J は、日本国内向けモデルです)

ステップ1 設置する

好みの画面サイズになるように、本機を置く位置を決めます。

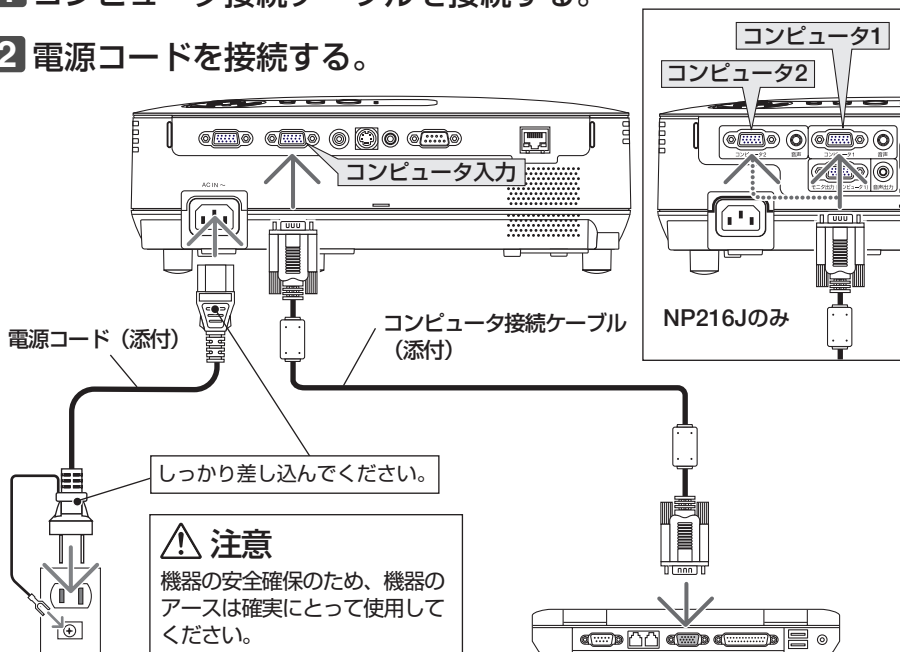
🕒 取扱説明書 [簡易版] 00 ページ

※このクイックスタートガイドに載せているイラストは NP215J です。

ステップ2 接続する

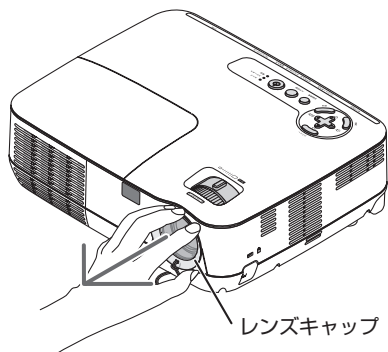
1 コンピュータ接続ケーブルを接続する。

2 電源コードを接続する。



ステップ3 電源を入れる

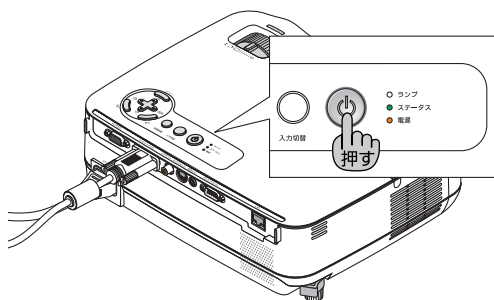
1 レンズからレンズキャップを取り外す。



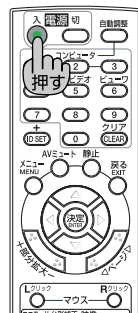
2 電源ボタンを約1秒押す。

・リモコンで操作する場合は、電源(入)ボタンを約1秒押します。

【本体】



【リモコン】



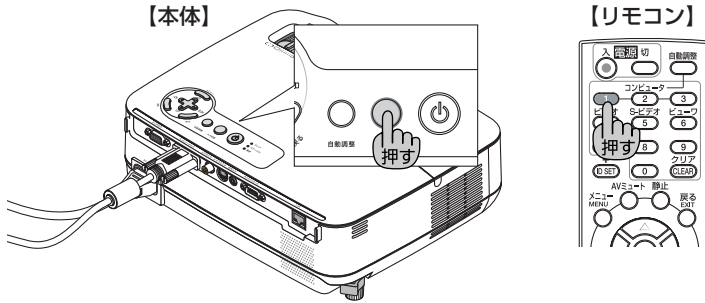
参考 ご購入後はじめて電源を入れたときはLANGUAGE画面が表示されます。
▽△◀▶ボタンで「日本語」を選択し、
決定ボタンで決定してください。



ステップ4 信号を選択する

1 本機に接続しているコンピュータの電源を入れ、(入力切替)を短く押す。

・リモコンで操作する場合は、(コンピュータ1)ボタンを押します。



参考

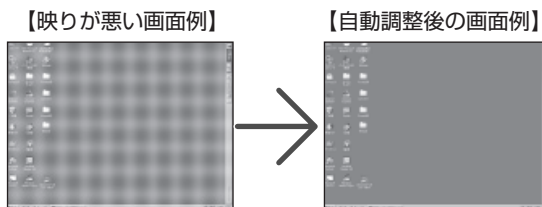
- ノートブックコンピュータの画面がうまく投写できない場合
ノートブックコンピュータの外部出力(モニター出力)設定を外部に切り替えてください。
- ・ Windowsの場合はファンクションキーを使います。
(Fn)キーを押したまま(⇧/□)などの絵表示や(LCD/VGA)の表示があるファンクションキーを押すと切り替わります。しばらく(プロジェクターが認識する時間)すると投写されます。

【コンピュータメーカーとキー操作の例】

(Fn) + (F2)	MSI
(Fn) + (F3)	NEC、Panasonic、SOTEC、MITSUBISHI、Everex
(Fn) + (F4)	HP、Gateway
(Fn) + (F5)	ACER、TOSHIBA、SHARP、SOTEC
(Fn) + (F7)	SONY、IBM、Lenovo、HITACHI
(Fn) + (F8)	DELL、ASUS、EPSON、HITACHI
(Fn) + (F10)	FUJITSU

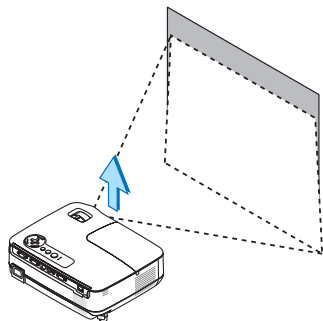
※詳しい操作は、お使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

- 画面の端が切れている場合
コンピュータの画面を投写したときに、画面の端が切れていたり、映りが悪いときは、(自動調整)ボタンを押して自動調整を行ってください。

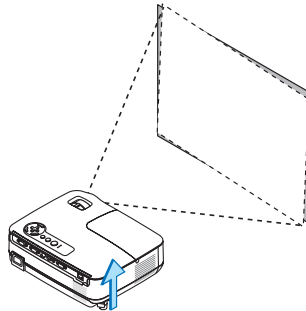


ステップ5 投写画面の位置と大きさを調整する

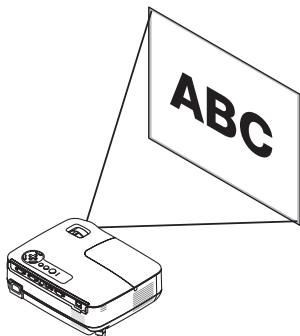
投写角度（投写画面の高低）の調整
【チルトフット】 ⑤ 5 ページ



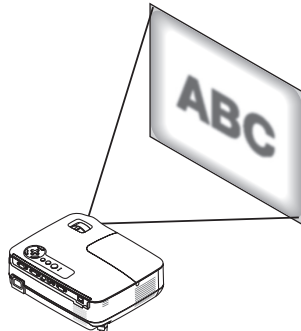
左右の傾きの調整【リアフット】
⑤ 5 ページ



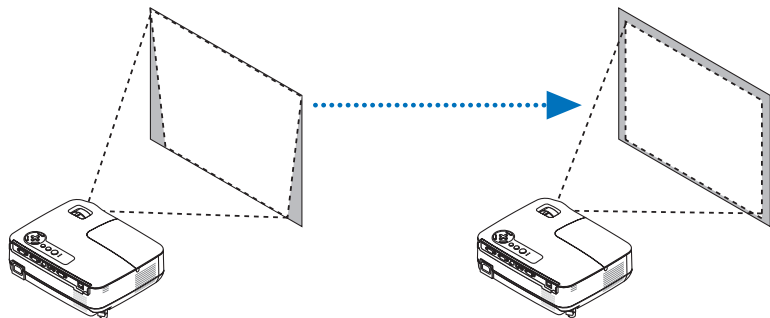
投写画面の大きさの微調整
【ズームレバー】 ⑤ 5 ページ



投写画面のフォーカス調整
【フォーカスリング】 ⑤ 5 ページ

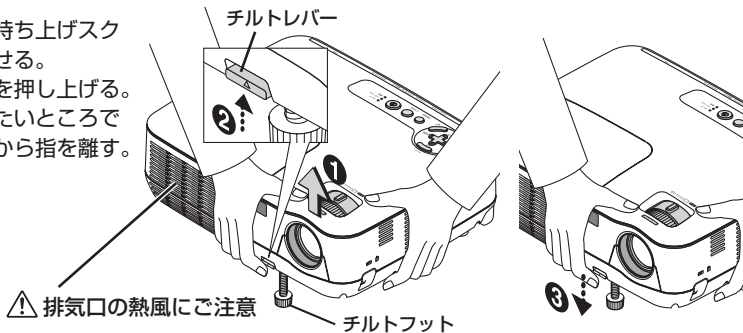


投写画面の台形歪み補正【台形補正】 ⑤ 6 ページ



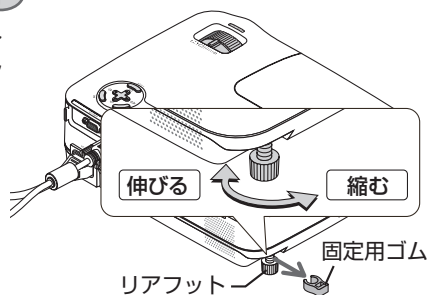
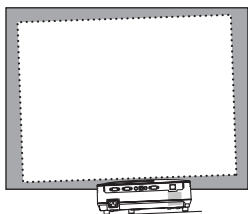
投写角度(投写画面の高低)の調整【チルトフット】

- ① 本機の前部を持ち上げスクリーンに合わせる。
- ② チルトレバーを押し上げる。
- ③ 角度を固定したいところでチルトレバーから指を離す。



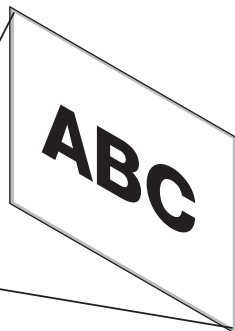
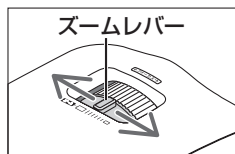
投写角度の左右の傾き【リアフット】

投写画面の左右が傾いている場合は、リアフットの固定用ゴムを取り外してからリアフットを回して微調整する。



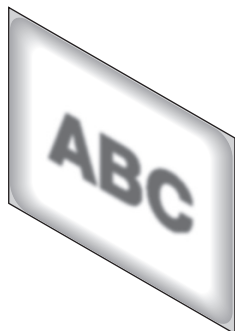
投写画面の大きさの微調整【ズームレバー】

ズームレバーを左右に動かしてスクリーン面いっぱいに投写する。



投写画面のフォーカス調整【フォーカスリング】

フォーカスリングを回してフォーカスを合わせる。

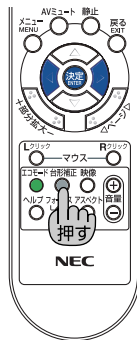
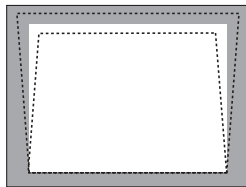


投写画面の台形歪み補正【台形補正】

- 1 リモコンの(台形補正)ボタンを押す。
調整バーが表示されます。



- 2 </> ボタンを押す。
台形歪みを調整します。
- 3 (決定) ボタンを押す。
台形補正調整バーが消え、決定されます。

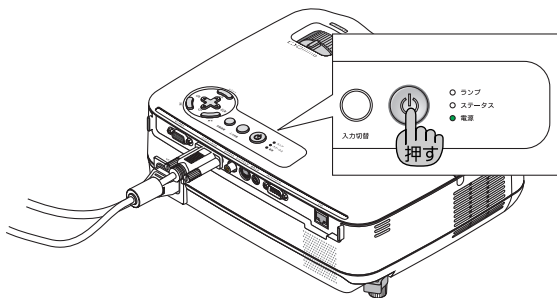


ステップ6 電源を切る

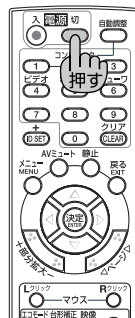
- 1 (電源) ボタンを押す。

・リモコンで操作する場合は、電源(切)ボタンを押します。

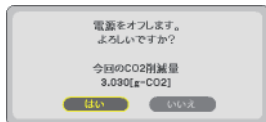
【本体】



【リモコン】



電源オフ確認メッセージが表示されます。



オン状態



スタンバイ



2回押す

- 2 (決定) ボタンを押す。

ランプが消灯し、電源が切れスタンバイ状態になります。

スタンバイ状態になると、電源インジケータがオレンジ色で点灯します。また、ステータスインジケータが緑色で点灯します。(いずれもスタンバイモードが「ノーマル」に設定されているとき)

- 3 コンピュータ接続ケーブルと電源コードを取り外す。